



地域の「防災力」を高めましょう

■問合せ…市民安全課 (☎025-520-5660)

地域での防災の取り組みや防災力を高めるための市の支援制度について紹介します。いつ起こるか分からない災害に備え、地域ぐるみで防災活動について考え、取り組んでみませんか。

●「上越市防災資機材整備補助金」をご活用ください

市内の町内会を対象に、災害時の避難や防災訓練の実施に必要な防災資機材購入の費用を補助します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

■補助金の額…購入費用の4分の3

補助金の上限額は、町内会の世帯数に応じて10万円～30万円

※補助金の交付は、1町内会につき1回。

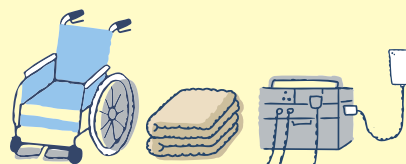
※令和6年度に補助を受けた町内会は、令和7年度以降の補助の対象にはなりません。



詳しくは

補助対象となる防災資機材の例

車いす、リヤカー、トランシーバー、毛布、暖房器具、テント、発電機、投光器など



防災資機材整備補助金を利用した町内会の声

赤沢町内会 (吉川区)

- ・補助金を利用して本部用のテントや、歩行困難な人の避難用の車いすなどを購入しました。
- ・車いすは、高齢者や歩行困難な人がいつでも使えるように写真付きで町内の皆さんに紹介する予定です。
- ・今後も資機材を使って防災活動に取り組み、災害時には、隣近所の人たちと一緒に協力して活動したいと思っています。



●「防災アドバイザー」を派遣します

防災アドバイザー（防災士）が地域の防災活動をサポートします。費用は無料ですので、市民安全課までお気軽にご相談ください。

- 各種訓練の企画やアドバイス
- ハザードマップを活用した避難対策の検討
- 防災に関する講話
- 避難行動要支援者の避難訓練支援
- 非常持出品・備蓄品の説明 など



詳しくは

●防災アドバイザー活動紹介

「マイバッグ講習」(非常持出品・備蓄品の説明)

災害時に持ち出すマイバッグに何を入れますか？参加者みんなで考えましょう。

参加者の声

- ・トイレの代わりに使えるものとして、ダンボールや新聞紙など身近な物を使っているのが興味深かったです。
- ・時期によってバッグに入れるものを変えるというアイデアが参考になりました。
- ・1つの物でいくつも役割がある防災用品もあるのだと感心しました。
- ・実際にマイバッグを持ってみて、意外と重いことに驚きました。防災アドバイザーの話を聞いて、年齢や体力に合わせて重さも考える必要があることを学びました。



マイバッグ講習
(マイバッグの中身を考えよう)